

DATA	女性K様	91歳	認知症の診断なし	介護度4 立位保持はできるが 普段は車いすで移動
------	------	-----	----------	-----------------------------

## 転落

### ベッド上で座位が保てずにズレ落ち

#### ○発生の状況

午後七時ごろ車いすで居室へ移動した。移動後ベッドへ移乗し、端座位になって頂いていたが、ベッドからずれてしまい転落されてしまった。その後ベッド下に座り込んでいる所を職員が発見した。

#### ○その時の対応

ベッド上に臥床して頂き、バイタル測定、外傷がないかを確認した。確認した結果、異常は見られなかった。

#### ○問題点

〇様は危険認知度が低下されており、座位を保つのも不安定だった。職員が移乗後に車いすを片づけようとして、目を離したわずかな時間に起こった。

#### 改善策とコメント

- ・座位を保つのが不安定なので、ベッドへの移乗は臥床状態にしてから行ったほうがよい。

- ・臥床の時など協力動作をお願いしたい時は言葉だけでなくジェスチャーなどを交えて行う方が伝わりやすいのではないかと

- ・足の運びやつかまり立ちの際にも不安定で危険なので見守り時には介助が必要な方だということを普段から認識しておく必要があると思います。



DATA	女性〇様	85歳	アルツハイマー	介護度3 ADLほぼ自立 認知症日常生活自立度IV
------	------	-----	---------	------------------------------

## 危険な行為

### ホールのテーブルを独りで動かし危険

#### ○発生の状況

夜間0時ごろホールのテーブルのテーブルを独りで動かされ職員は他の利用者様の居室を訪室している為、ホールに不在だった。

#### ○その時の対応

すぐに声をかけて、時間を知らせてスタッフが動かすのを交代してテーブルを元の位置に戻した。外傷などもなく経過を観察した。

#### ○問題点

夜間帯、傾眠はみられるが不眠傾向。落ち着きがなく、転倒や転落の危険がある。当日は、ソファアで休まっていた。他の入居者に対応していた数分間の間に起こってしまった。

#### 改善策とコメント

- ・他の利用者様に対応する時でも、車いすで一緒に行動を共にするなどして目を離さないようにしたい

- ・夜間休んで頂くためにも昼間の時間帯に運動をしたり頭の体操などを行って動いて頂くようにしたい。

- ・精神科の主治医に相談した。その際に内服薬の調整が行われた。現在ゆっくり落ち着いて休んで頂けように主治医の指示のもとでケアを行っている。



DATA	女性K様	85歳	アルツハイマー	介護度3	ADL自立	短期記憶障害/収拾
------	------	-----	---------	------	-------	-----------

## 痒みで不眠

痒みで眠れないので毎日入浴を行うようにした

### ○発生の状況

背中や臀部の痒みの為に眠れていないK様。また汗で匂いもあり、トイレに置いていた他の利用者様のパッドを持ち出し装着される事もあった。装着した際、さらに汗でかぶれてしまうこともあった。

### ○その時の対応

毎日入浴をしていただき、痒みがある部位に薬を塗布する事で痒みは改善し、夜間も以前のように休んで頂けるようになった。



### 改善策とコメント

収集癖があり、ポケットにもものを詰めていることが多い利用者様だったが、毎日入浴して頂く事で持ち物をまめに整理できるようになった。また居室から汗の匂いがすることがあったが、汗の匂いもしなくなつた。生活の質も向上できたのではないかと感じている。

DATA	女性K様	84歳	レビー小体型	介護度4	会話での意思疎通可・暴言
------	------	-----	--------	------	--------------

## 利用者様同士のトラブル

他の利用者様が嫌がる事を言われてしまう

### ○発生の状況

ホールで過ごす際に、「目つきが悪い」「食事を残すな」「きたない」など他の利用者様が嫌がる事を言われるK様。そのことで気分を害した利用者様が不穏になられる事などもあった。

### ○その時の対応

すぐに仲裁するなどしている。

### ○問題点

ターゲットが決まっているわけではなく、周囲にいる人が誰であっても嫌がる事を言われてしまう為、席の配置を替えて周囲の人を入れ替えてもトラブルが起こってしまう。



### 改善策とコメント

・食事の時に暴言の頻度が多いので、朝食時には時間を調整して他の利用者様と一緒にならないようにしている。

・職員がすぐに仲裁できるように近くで見守る

・テーブルの配置やホールで過ごす場所を工夫する。他の棟で過去に近い事例があったが、その際には和室ソファで過ごしていただき個別で対応できるようにした。

・他の利用者様に暴言を吐くことで何かニーズを満たしているのかもしれないので注意深くアセスメントして、暴言とは別の方法でニーズを解消してもらえないだろうか。